

「第7回 新型コロナウイルス感染拡大の仕事や生活への影響に関する調査」
(2022年3月実施)

【スクリーニング調査】

QS1 あなたの性別をお答えください。

(回答は1つ)

1. 男性
2. 女性

QS2 次の各時点での、あなたの年齢をお答えください。

(回答は半角数字で入力)

- (1) 一昨年(2020年)4月1日時点 満 歳
- (2) 現在 満 歳

QS3 一昨年(2020)4月1日時点で、あなたは次の要件すべてに該当していましたか。

(それぞれ回答は1つ)

===== 項目 =====

- (1) 国内に在住していた
- (2) 「民間企業(公務等以外)で働く会社員(役員を除く)」、または「自営業主(内職を含む、農林漁業を除く)」だった

===== 選択肢 =====

1. はい
2. いいえ

QS4 一昨年(2020年)4月1日時点と現在のあなたの居住地をお答えください。

(それぞれ回答は1つ)

===== 項目 =====

- (1) 一昨年(2020年)4月1日時点
- (2) 現在

===== 選択肢 =====

プルダウンメニューで47都道府県(番号:1~47) + 海外(番号:48)をリスト表示

⇒海外在住は調査終了

QS2 Q(1)が20~64はQS3

QS3 Q(1)(2)はすべて1はQS4

QS4(1)が1~47はQS5

— QS5 次の各時点における、あなたの就業形態・就業状況をお答えください。

(それぞれ回答は1つ)

(※)「自営業」は個人事業主、フリーランス、自由業、クラウドワーカー、シルバー人材等、呼称を問いません。

===== 項目 =====

- (1) 一昨年 (2020年) 3月1日時点
- (2) 一昨年 4月1日時点
- (3) 一昨年 5月末時点
- (4) 一昨年 6月末時点
- (5) 一昨年 7月末時点
- (6) 一昨年 8月末時点
- (7) 一昨年 9月末時点
- (8) 一昨年 10月末時点
- (9) 一昨年 11月末時点
- (10) 一昨年 12月末時点
- (11) 昨年 (2021年) 1月末時点
- (12) 昨年 2月末時点
- (13) 昨年 3月末時点
- (14) 昨年 4月末時点
- (15) 昨年 5月末時点
- (16) 昨年 6月末時点
- (17) 昨年 7月末時点
- (18) 昨年 8月末時点
- (19) 昨年 9月末時点

===== 選択肢 =====

- 1. 正社員 (役員を除く)
- 2. パートタイマー
- 3. アルバイト
- 4. 契約社員
- 5. 派遣労働者
- 6. 嘱託
- 7. 自営業 (※)・内職
- 8. 家業の手伝い
- 9. その他の仕事 具体的に：
- 10. 働いておらず、求職活動をしていた
- 11. 働いておらず、求職活動もしていなかった

※これ以降、1~6 と回答した者を
〈雇用者〉という。

QS5(2)は7はQS6

QS6 一昨年（2020年）4月1日時点で、あなたはご自身の店舗をかまえて、商品やサービスの販売、飲食の提供などを行う「店主・経営者」でしたか。また、あなたが雇用主となって、従業員を使用していましたか。

（それぞれ回答は1つ）

===== 項目 =====

- (1) 店主・経営者でしたか
- (2) 従業員を使用していましたか

===== 選択肢 =====

- 1. はい ⇒いずれか「はい」で調査終了
- 2. いいえ

※これ以降 QS6(1)(2)とともに 2 と回答した者を〈フリーランス〉という。

QS5 (2) の〈雇用者〉は QS7

QS7 一昨年（2020年）4月1日時点の、あなたの勤め先の主な業種をお答えください。

（回答は1つ）

※派遣労働者の方は、派遣先の会社についてお答えください。

- 1. 建設業
- 2. 製造業
- 3. 電気・ガス・熱供給・水道業
- 4. 情報通信業
- 5. 運輸業
- 6. 卸売・小売業
- 7. 金融・保険業
- 8. 不動産業
- 9. 飲食店、宿泊業
- 10. 医療、福祉
- 11. 教育、学習支援業
- 12. 郵便局・協同組合
- 13. サービス業
- 14. その他の業種
- 15. わからない

QS8 一昨年（2020年）4月1日時点のあなたの勤め先の、企業全体の従業員規模をお答えください。

（それぞれ回答は1つ）

※派遣労働者の方は 派遣先の会社 についてお答えください。

1. 9人以下
2. 10～29人
3. 30～99人
4. 100～299人
5. 300～499人
6. 500～999人
7. 1,000～2,999人
8. 3,000人以上
9. わからない

QS9_1 一昨年（2020年）4月1日時点の勤め先で、あなたが従事していた主な職種をお答えください。

（回答は1つ）

1. 管理職（課長クラス以上）
2. 専門・技術職
3. 事務職
4. 営業・販売職
5. サービス職
6. 保安・警備職
7. 生産技能職
8. 輸送・機械運転職
9. 建設作業・採掘職
10. 運搬・清掃・包装作業
11. その他 具体的に：
12. わからない

《職種分類の例》

管理職	例：課長、部長、支店長、工場長など
専門・技術職	例：科学研究者、機械・電気技術者、一級建築士、プログラマー、システムエン

	ジニア、医師、薬剤師、(准)看護師、栄養士、福祉相談員、保育士、介護支援相談員、公認会計士、税理士、教員、記者、編集者、デザイナー、写真家、速記者など
事務職	例：一般事務員、銀行の窓口事務員、旅行会社カウンター係、案内係、フロント、集金人、メータ検針員、オペレーター、有料道路料金係、出改札係など
営業・販売職	例：一般商店・コンビニ・スーパー・デパートなどの販売店員、レジ係、商品販売外交員、保険外交員、銀行外交員、スーパー店長、新聞拡張員、不動産仲介人など
サービス職	例：理容・美容師、クリーニング工、調理人、ウェイター・ウェイトレス、接客係、ホームヘルパー、ベビーシッター、駐車場・ビル管理人、寮管理人、ツアーコンダクター、ビデオレンタル店員、広告ビラ配達員など
保安・警備職	例：守衛、警備員、監視員、建設現場誘導員など
生産技能職	例：生産設備制御・監視員、機械組み立て設備制御・監視員、製品製造・加工処理工、機械組立工、機械修理工、自動車整備工、製品検査工など
輸送・機械運転職	例：電車運転士、バス運転者、営業用乗用自動車運転者、貨物自動車運転者、船長、航海士・運航士、水先人、船舶機関長・機関士、航空機操縦士など
建設作業・採掘職	例：型枠大工、とび職、鉄筋工、大工、れんが積工、ブロック積工、タイル張り工、屋根ふき工、左官、畳工、配管工、送電線電工、外線電工、通信線架線工、電信機据付工、電気工事従事者、土木従事者、坑内採鉱員、石切工、砂利採取員など
運搬・清掃・包装作業	例：郵便・電報外務員、船内・沿岸荷役従事者、陸上荷役・運搬従事者、倉庫現場員、配達員、荷造工、清掃従事者、包装工など
その他	例：農・林・漁業の作業員、上記の選択肢以外の職種

QS9_2 一昨年(2020年)4月1日時点のあなたの仕事(事業活動)の主な職種をお答えください。

(回答は1つ)

1. 専門・技術職
2. 事務職
3. 営業・販売職
4. サービス職
5. 保安・警備職
6. 生産技能職

7. 輸送・機械運転職
8. 建設作業・採掘職
9. 運搬・清掃・包装作業
10. その他 具体的に：
11. わからない

《職種分類の例》

専門・技術職	例：科学研究者、機械・電気技術者、一級建築士、プログラマー、システムエンジニア、医師、薬剤師、（准）看護師、栄養士、福祉相談員、保育士、介護支援相談員、公認会計士、税理士、教員、記者、編集者、デザイナー、写真家、速記者など
事務職	例：一般事務員、銀行の窓口事務員、旅行会社カウンター係、案内係、フロント、集金人、メータ検針員、オペレーター、有料道路料金係、出改札係など
営業・販売職	例：一般商店・コンビニ・スーパー・デパートなどの販売店員、レジ係、商品販売外交員、保険外交員、銀行外交員、スーパー店長、新聞拡張員、不動産仲介人など
サービス職	例：理容・美容師、クリーニング工、調理人、ウェ이터・ウェイトレス、接客係、ホームヘルパー、ベビーシッター、駐車場・ビル管理人、寮管理人、ツアーコンダクター、ビデオレンタル店員、広告ビラ配達員など
保安・警備職	例：守衛、警備員、監視員、建設現場誘導員など
生産技能職	例：生産設備制御・監視員、機械組み立て設備制御・監視員、製品製造・加工処理工、機械組立工、機械修理工、自動車整備工、製品検査工など
輸送・機械運転職	例：電車運転士、バス運転者、営業用乗用自動車運転者、貨物自動車運転者、船長、航海士・運航士、水先人、船舶機関長・機関士、航空機操縦士など
建設作業・採掘職	例：型枠大工、とび職、鉄筋工、大工、れんが積工、ブロック積工、タイル張り工、屋根ふき工、左官、畳工、配管工、送電線電工、外線電工、通信線架線工、電信機据付工、電気工事従事者、土木従事者、坑内採鉱員、石切工、砂利採取員など
運搬・清掃・包装作業	例：郵便・電報外務員、船内・沿岸荷役従事者、陸上荷役・運搬従事者、倉庫現場員、配達員、荷造工、清掃従事者、包装工など
その他	例：農・林・漁業の作業員、上記の選択肢以外の職種

【本調査】

Q1 **次の各時点**における、あなたの就業形態・就業状況をお答えください。

(それぞれ回答は1つ)

(※)「自営業」は個人事業主、フリーランス、自由業、クラウドワーカー、シルバー人材等、呼称を問いません。

===== 項目 =====

- (1) 昨年 (2021年) 10月末時点
- (2) 昨年 (2021年) 11月末時点
- (3) 昨年 (2021年) 12月末時点
- (4) 本年 (2022年) 1月末時点
- (5) 本年 (2022年) 2月末時点

===== 選択肢 =====

- 1. 正社員 (役員を除く)
- 2. パートタイマー
- 3. アルバイト
- 4. 契約社員
- 5. 派遣労働者
- 6. 嘱託
- 7. 自営業 (※)・内職
- 8. 家業の手伝い
- 9. その他の仕事 具体的に:
- 10. 働いておらず、求職活動をしていた (している)
- 11. 働いておらず、求職活動もしていなかった (していない)

Q1 (5) が I1 は Q3・Q4

Q1 (5) が 7 は Q2

Q2 あなたは現在、ご自身の店舗をかまえて、商品やサービスの販売、飲食の提供などを行う「店主・経営者」ですか。また、あなたが雇用主となって、従業員を使用していますか。

(それぞれ回答は1つ)

===== 項目 =====

- (1). 店主・経営者ですか
- (2). 従業員を使用していますか

===== 選択肢 =====

- 1. はい
- 2. いいえ

Q1 (5) が 11 頁 Q3

Q3 現在、働いておらず、求職活動もしていない理由を教えてください。

(回答はいくつでも)

1. 条件の合う (希望する仕事や勤務時間、割の良い収入等の)、仕事が無いから (ありそうにないから)
2. 条件にはこだわらないが、(できそうな) 仕事が無いから
3. 新型コロナウイルス感染不安・リスクがあるから
4. 自粛要請による休業・時短等で、就労環境が不安定だから
5. 働かなくても、生活できるから
6. 妊娠、育児や介護、看護等のため
7. 高齢や障がい、健康上の理由 (病気、けが等) のため
8. その他 具体的に：

Q1 (5) が 11 頁 Q4

Q4 今後の就労意向を教えてください。

(回答は1つ)

1. 出来るだけ早く、働き始めたい
2. 新型コロナウイルス問題や自身の事情等が落ち着いてから、また、働き始めたい
3. もう働くつもりはない
4. 未定・わからない

Q1(5) p.1~6 頁 Q5

Q5 一昨年 (2020年) 4月2日以降、現在までに、あなたは転職していますか。

(回答は1つ) (半角数字で入力)

※勤め先の合併、事業の統廃合などの業種変更や、従業員の変動があった場合でも、4月1日時点と同じ会社で働いている場合は、「転職していない (一昨年 (2020年) 4月1日時点と同じ会社で働いている) (業種・規模に変化あり)」とお答えください。

1. 転職していない (一昨年 (2020年) 4月1日時点と同じ会社で働いている)
2. 転職している (一昨年(2020年)4月1日辞典とは別の会社で働いている)

別の会社に入社したのは 年 月

※Q5=2 に表示

以降、就労状況についてお伺いする設問については、「各時点で働いていた (働いている) 会社」でのことを教えてください。

Q6 新型コロナウイルス感染症の発生から現在に至るまでの間に、あなたの契約内容や労働条件に変化はありましたか。

(回答はいくつでも)

1. 特にない・わからない

あった

2. 契約期間の短縮
3. 契約期間の延長や無期転換（無期化）
4. 月当たり勤務時間数の減少
5. 月当たり勤務時間数の増加
6. 基本給や時給の引下げ
7. 基本給や時給の引上げ
8. 特別手当（賞与・ボーナス）の減額或不支給
9. 特別手当（賞与・ボーナス）の増額や新規支給
10. 上記以外の待遇や労働条件の改善
11. 上記以外の待遇や労働条件の悪化
12. その他 具体的に：

Q7 あなたの現在の勤め先（※）の主な業種は、一昨年（2020年）4月1日時点から変わりましたか。

(回答は1つ)

※派遣労働者の方は、派遣先の会社、自営業・内職の方は「仕事（事業活動）」についてお答えください。

1. 一昨年（2020年）4月1日時点と同じ（変わらない）

一昨年（2020年）4月1日時点とは異なる

2. 建設業
3. 製造業
4. 電気・ガス・熱供給・水道業
5. 情報通信業
6. 運輸業
7. 卸売・小売業
8. 金融・保険業
9. 不動産業

10. 飲食店、宿泊業
11. 医療、福祉
12. 教育、学習支援業
13. 郵便局・協同組合
14. サービス業
15. その他の業種
16. わからない

Q1(5)が1~6はQ8

Q8 あなたの現在の勤め先(※)の、企業全体の従業員規模を教えてください。

(回答は1つ)

※派遣労働者の方は派遣先の会社についてお答えください。

1. 9人以下
2. 10~29人
3. 30~99人
4. 100~299人
5. 300~499人
6. 500~999人
7. 1,000~2,999人
8. 3,000人以上
9. わからない

Q1(5)が1~9はQ9

Q9 一昨年(2020年)4月2日以降、現在までに、あなたの職種は変わりましたか。変わっている場合は、現在の勤め先であなたが従事している主な職種をお答えください。

(回答は1つ)

1. 一昨年(2020年)4月1日時点と同じ(変わらない)

一昨年(2020年)4月1日時点とは異なる

2. 管理職(課長クラス以上)
3. 専門・技術職
4. 事務職
5. 営業・販売職
6. サービス職

7. 保安・警備職
8. 生産技能職
9. 輸送・機械運転職
10. 建設作業・採掘職
11. 運搬・清掃・包装作業
12. その他 具体的に：
13. わからない

《職種分類の例》

管理職	例：課長、部長、支店長、工場長など
専門・技術職	例：科学研究者、機械・電気技術者、一級建築士、プログラマー、システムエンジニア、医師、薬剤師、(准)看護師、栄養士、福祉相談員、保育士、介護支援相談員、公認会計士、税理士、教員、記者、編集者、デザイナー、写真家、速記者など
事務職	例：一般事務員、銀行の窓口事務員、旅行会社カウンター係、案内係、フロント、集金人、メータ検針員、オペレーター、有料道路料金係、出改札係など
営業・販売職	例：一般商店・コンビニ・スーパー・デパートなどの販売店員、レジ係、商品販売外交員、保険外交員、銀行外交員、スーパー店長、新聞拡張員、不動産仲介人など
サービス職	例：理容・美容師、クリーニング工、調理人、ウェイター・ウェイトレス、接客係、ホームヘルパー、ベビーシッター、駐車場・ビル管理人、寮管理人、ツアーコンダクター、ビデオレンタル店員、広告ビラ配達員など
保安・警備職	例：守衛、警備員、監視員、建設現場誘導員など
生産技能職	例：生産設備制御・監視員、機械組み立て設備制御・監視員、製品製造・加工処理工、機械組立工、機械修理工、自動車整備工、製品検査工など
輸送・機械運転職	例：電車運転士、バス運転者、営業用乗用自動車運転者、貨物自動車運転者、船長、航海士・運航士、水先人、船舶機関長・機関士、航空機操縦士など
建設作業・採掘職	例：型枠大工、とび職、鉄筋工、大工、れんが積工、ブロック積工、タイル張り工、屋根ふき工、左官、畳工、配管工、送電線電工、外線電工、通信線架線工、電信機据付工、電気工事従事者、土木従事者、坑内採鉱員、石切工、砂利採取員など
運搬・清掃・包装作業	例：郵便・電報外務員、船内・沿岸荷役従事者、陸上荷役・運搬従事者、倉庫現場員、配達員、荷造工、清掃従事者、包装工など
その他	例：農・林・漁業の作業員、上記の選択肢以外の職種

Q10 一昨年（2020年）4月2日以降、現在までに、あなたは在籍出向や他社への派遣・応援、また、自身の勤め先の会社の他店や他事業所 への派遣・応援を経験しましたか。また、経験がある場合に、それは自身の勤め先の業種や、それまでの仕事の職種と比較してどのようなものでしたか。

（回答はいくつでも）

※派遣労働者の方は、あくまで「派遣先」に籍を置いたまま、一時的に他社や他店で働くような経験があったかについてお答えください。

1. 経験していない
2. 経験した（自身の勤め先と同じ業種の他社で、同じ職種の仕事）
3. 経験した（自身の勤め先と同じ業種の他社で、異なる職種の仕事）
4. 経験した（自身の勤め先とは異なる業種の他社で、同じ職種の仕事）
5. 経験した（自身の勤め先とは異なる業種の他社で、異なる職種の仕事）
6. 経験した（自身の勤め先の会社の他店や他事業所で、同じ職種の仕事）
7. 経験した（自身の勤め先の会社の他店や他事業所で、異なる職種の仕事）

Q11_1 新型コロナ発生から現在に至るまでの間に、新型コロナに関連して、あなたの雇用や収入に関する影響がありましたか。

（回答は1つ）

1. 大いに影響があった
2. ある程度、影響があった
3. あまり影響はなかった
4. 全く影響はなかった
5. わからない

Q11_2 新型コロナ発生から現在に至るまでの間に、新型コロナに関連して、あなたの仕事（事業活動）や収入に関わる影響がありましたか。

（回答は1つ）

1. 大いに影響があった
2. ある程度、影響があった
3. あまり影響はなかった
4. 全く影響はなかった
5. わからない

Q12 新型コロナに関連した、あなた自身への具体的な影響について、当てはまるものをすべて選んでください。

(回答はいくつでも)

1. 会社からの解雇
2. 期間満了に伴う雇い止め
3. 勤め先の休廃業・倒産に伴う失業
4. 雇用・就業形態の変更
5. 業務内容の変更
6. 勤務日数や労働時間の減少（休業を含む）
7. 勤務日数や労働時間の増加
8. 収入の減少
9. 収入の増加
10. 自発的な退職
11. (上記に)当てはまるものはない 具体的に：
12. 答えたくない

Q13 次の各時点における、あなたの1週間あたりのおおよその実労働時間（残業を含めて実際に働いた時間）を教えてください。

(それぞれ回答は1つ)

※「直近週 (2/24～3/2)」については見込みを含めてお答えください。

===== 項目 =====

- (1) 新型コロナ発生前の通常月の週あたり実労働時間
- (2) 11月の第3週 (11/14～20) の週あたり実労働時間
- (3) 12月の第3週 (12/12～18) の週あたり実労働時間
- (4) 1月の第4週 (1/16～22) の週あたり実労働時間
- (5) 2月の第3週 (2/13～3/19) の週あたり実労働時間
- (6) 直近週 (2/24～3/2) の週あたり実労働時間

=====選択肢=====

1. 0 時間（働いていない）
2. 15時間未満
3. 15時間以上、20時間未満
4. 20時間以上、25時間未満
5. 25時間以上、30時間未満
6. 30時間以上、35時間未満

7. 35時間以上、40時間未満
8. 40時間以上、45時間未満
9. 45時間以上、50時間未満
10. 50時間以上、55時間未満
11. 55時間以上、60時間未満
12. 60時間以上

Q5(2)の「雇主者」はQ14

Q14 次の各時点における、あなたの税込みの月収を教えてください。

(それぞれ回答は1つ)

※「2月に働いた分の月収」については見込みを含めてお答えください。

===== 項目 =====

- (1) 新型コロナ発生前の通常月の月収
- (2) 10月に働いた分の月収
- (3) 11月に働いた分の月収
- (4) 12月に働いた分の月収
- (5) 1月に働いた分の月収
- (6) 2月に働いた分の月収

===== 選択肢 =====

1. なし
2. 5万円未満
3. 5万円以上、10万円未満
4. 10万円以上、15万円未満
5. 15万円以上、20万円未満
6. 20万円以上、25万円未満
7. 25万円以上、30万円未満
8. 30万円以上、35万円未満
9. 35万円以上、40万円未満
10. 40万円以上、45万円未満
11. 45万円以上、50万円未満
12. 50万円以上
13. 答えたくない

Q5(2)の「雇用者」か
Q1(5)が1～6はQ15

Q15 新型コロナウイルス感染症の問題が発生する前の、もともと（通常月）の月収と比較して、あなたの直近の月収はどうなりましたか。

（回答は1つ）

※働いて得た収入のみを対象とします。

減少した

1. 1～2割

2. 3～4割

3. 5～6割

4. 7～8割

5. 9割以上

増加した

6. 1～2割

7. 3～4割

8. 5割以上

9. ほぼ同じ（変動は1割未満）

Q5(2)の「雇用者」か
Q1(5)が1～6はQ16

Q16 あなたの冬季賞与（特別手当）の支給状況を教えてください。

（回答は1つ）

1. 支給あり

2. 支給なし

3. 未定・わからない

Q16が1はQ17

Q17 一昨年（2020年）と比較して、昨年（2021年）の冬季賞与（特別手当・ボーナス）の支給額は、どうなりましたか。

（回答は1つ）

減少した（する）

1. 1～2割

2. 3～4 割
3. 5～6 割
4. 7～8 割
5. 9 割以上

増加した（する）

6. 1～2 割
7. 3～4 割
8. 5 割以上

9. ほぼ同じ（変動は 1 割未満）
10. 2020 年（一昨年）は支給なしで比較できない
11. わからない・答えたくない

Q18 現在の転職意向を、教えてください。

（回答は 1 つ）

※自営業への転職を含みます。

1. 転職したいと考えており、実際に転職活動中
2. 転職したいと考えているが、転職活動は（まだ）行っていない
3. 転職は考えていない

Q19 転職したいと考えている理由に当てはまるものをすべて選んでください。

（回答はいくつでも）

1. 収入に不満がある（低下した、戻らない、そもそも低い）から
2. 残業が多い／休日が少ないから
3. その他労働条件（評価を含む）に不満があるから
4. 職場環境や人間関係が悪い、悪化したから
5. 仕事内容や仕事量、役職・役割に不満があるから（変化したから）
6. 勤務地に不満があるから（異動になったから）
7. 会社の将来性が不安だから
8. 新型コロナ問題等に伴い、仕事に対する考え方が変化したから
9. 仕事上や通勤上、新型コロナ感染不安があるから

Q5(2)の「雇用者」かつ
Q1(5)が1～6はQ18

Q18が1～2はQ19

- 10. テレワークが（常時）できない、しにくいから
- 11. 他にやりたい仕事があるから、スキルアップやステップ・アップしたいから
- 12. 結婚や妊娠・出産・育児、介護・看護等のため
- 13. 高齢や障がい、健康上の理由（病気、けが等）のため
- 14. その他 具体的に：

※(2)は、
Q5(2)の「雇用者」は
Q20
かつQ1(5)が1～6のみ

Q20 政府や自治体の要請に基づき、あるいは自主的に、あなたが勤めている会社（事業所・工場・店舗）は、以下の対応を行いましたか（行っていますか）。

（それぞれ回答はいくつでも）

===== 項目 =====

- (1) . 新型コロナ発生以降、これまでに行われたすべての影響
- (2) . 現在も継続して行われているもの

===== 選択肢 =====

- 1. 休業（閉鎖、閉店等）や休業日数の拡大
- 2. 営業時間の短縮
- 3. 一時帰休
- 4. 出勤日数の削減（例：交替で週2日勤務等）
- 5. 有給休暇の取得促進
- 6. 在宅勤務・テレワークの実施
- 7. サテライトオフィスなど勤務場所の変更
- 8. 通勤方法の変更（公共交通機関の利用制限等）
- 9. 時差出勤
- 10. 仕事の削減
- 11. WEB 会議、TV 会議の活用
- 12. 出張の中止・制限
- 13. 転勤の停止・中止
- 14. 他社への派遣
- 15. イベントや集会、会議、懇談会などの中止・自粛
- 16. 咳や発熱などの症状がある人への適切な対応（特別休暇の付与、出勤停止など）
- 17. マスク・アルコール消毒用品、フェイスシールドの使用・配備
- 18. その他 具体的に：
- 19. 特にない

Q21 **次の各時点**における、あなたの1週間あたりの「在宅勤務・テレワーク」勤務日数を教えてください。(それぞれ回答は1つ)

※「直近週(2/24~3/2)」については見込みを含めてお答えください。

===== 項目 =====

- (1) **新型コロナ発生前の通常月の週あたりの**在宅勤務・テレワーク勤務日数
- (2) **11月の第3週(11/14~20)の週あたりの**在宅勤務・テレワーク勤務日数
- (3) **12月の第3週(12/12~18)の週あたりの**在宅勤務・テレワーク勤務日数
- (4) **1月の第4週(1/16~22)の週あたりの**在宅勤務・テレワーク勤務日数
- (5) **2月の第3週(2/13~19)の週あたりの**在宅勤務・テレワーク勤務日数
- (6) **直近週(2/24~3/2)の週あたりの**在宅勤務・テレワーク勤務日数

=====選択肢=====

1. 1~2日
2. 3日
3. 4日
4. 5日(以上)
5. 行っていない

Q22 **新型コロナに関連した具体的な影響**について、当てはまるものをすべて選んでください。(それぞれ回答はいくつでも)

===== 項目 =====

- (1) 新型コロナの発生以降これまでに、あなた自身に生じたすべての影響
- (2) **現在でも、継続して**影響があるもの

=====選択肢=====

1. 業績への影響(売上高・収入の減少)
2. 業績への影響(売上高・収入の増加)
3. 既に受注していた仕事の中止や延期
4. 事業活動(生産、営業・販売、サービス)の抑制や休止
5. (接待自粛や納入遅れ等による)取引先との関係悪化
6. 新規受注や顧客の減少、消失
7. 新規受注や顧客の増加
8. 取引先の事業の休止・縮小や倒産
9. 物流の停滞・寸断や仕入れ価格の上昇等に伴う商品や材料等の調達困難
10. 納品や工期の遅延と対応
11. 海外渡航禁止や帰国指示、外出自粛要請等に伴う移動困難

12. 賃料負担等に伴う事業所の閉鎖や就労場所の変更
13. 資金繰りの悪化、廃業危機
14. 取引先の在宅勤務・テレワーク化に伴う対応負担の増加
15. 「一斉休校」や「分散登校」「短縮授業」などに伴う仕事との両立・調整
16. 感染予防など衛生管理負担の増加
17. その他 具体的に：
18. 特にない

Q56よりフリーランスはQ23

Q23 次の各時点における、あなたの1週間あたりのおおよその実労働時間（残業を含めて、実際に働いた時間）をお答えください。

（それぞれ回答は1つ）

===== 項目 =====

- (1) 新型コロナ発生前の通常月の週あたり 実労働時間
- (2) 11月の第3週（11/14～20）の週あたり 実労働時間
- (3) 12月の第3週（12/12～18）の週あたり 実労働時間
- (4) 1月の第4週（1/16～22）の週あたり 実労働時間
- (5) 2月の第3週（2/13～19）の週あたり 実労働時間
- (6) 直近週（2/24～3/2）の週あたり 実労働時間

===== 選択肢 =====

1. 0時間（働いていない）
2. 15時間未満
3. 15時間以上、20時間未満
4. 20時間以上、25時間未満
5. 25時間以上、30時間未満
6. 30時間以上、35時間未満
7. 35時間以上、40時間未満
8. 40時間以上、45時間未満
9. 45時間以上、50時間未満
10. 50時間以上、55時間未満
11. 55時間以上、60時間未満
12. 60時間以上

Q24 次の各時点における、あなたの仕事（事業活動）の昨年（2021年）10月～本年（2022年）2月の売上高はどうなりましたか。新型コロナ問題が発生する前の通常月の売上高を100とした数値で教えてください。

（半角数字で入力）

記入例）

11月分の売上高が通常月の20%減の場合⇒80と記入

12月分の売上高が通常月の15%増の場合⇒115と記入

新型コロナ発生前の通常月の売上高を100として

- (1) 10月分の売上高
- (2) 11月分の売上高
- (3) 12月分の売上高
- (4) 1月分の売上高
- (5) 2月分の売上高

Q25 あなたの仕事（事業活動）の継続見通しをお答えください。

（回答は1つ）

1. これまでの事業と同様の内容で、体制を拡大する
2. これまでの事業と同様の内容・体制で継続する
3. これまでの事業と同様の内容で、体制を縮小して継続する
4. これまでの事業を廃業し、新たな事業を始める（転業する）
5. 廃業して、雇用者に転職する
6. 廃業して、引退する（働かない）
7. わからない

Q26 あなたの学歴を教えてください。

（回答は1つ）

在学中

1. 高校
2. 専修・各種学校
3. 短大・高等専門学校

4. 四年制大学
5. 大学院

卒業

6. 中学校
7. 高校
8. 専修・各種学校
9. 短大・高等専門学校
10. 四年制大学
11. 大学院

Q27 **現在**の、あなたの婚姻状況（事実婚含む）と、生計を同一にしている子の有無をお答えください。

（回答は1つ）

1. 既婚（配偶者あり）・子あり
2. 既婚（配偶者あり）・子なし
3. 離別・死別・子あり
4. 離別・死別・子なし
5. 未婚・子あり
6. 未婚・子なし

Q28 新型コロナの影響による、保育所の休園や学校の休校、学童保育の休止等に伴い、子どもを預けられなかった期間がありますか。当てはまる期間を **すべて** 選んでください。

（当てはまる期間すべて）

※「子どもを預ける施設・機関を利用していない」という方は、「該当期間なし」をお選びください。

昨年（2021年）

1. 10月
2. 11月
3. 12月

本年（2022年）

- 4. 1月
- 5. 2月
- 6. 現在

- 7. 該当期間なし
- 8. 子どもはすべて中学生以上

Q29 Q27で、あなたは現在の婚姻状況と子の有無を「 Q27 回答引用 」とお答えになりました。
現在の、あなたの世帯（住居および生計をともにしている人）の構成人数を教えてください。
（半角数字で入力）

※あなたのみの場合は「1人」とお答えください。

1. 人

Q30 あなたの配偶者の、**2020年**と**2021年**の就労状況について、在宅勤務・テレワークの有無も含めて教えてください。（それぞれ回答は1つ）

===== 項目 =====

- (1) 一昨年(2020年)1月頃（新型コロナ問題の発生前）
- (2) 一昨年(2020年)4～5月頃（1回目の緊急事態宣言期間中）
- (3) 一昨年(2020年)12月頃
- (4) 昨年(2021年)6月頃
- (5) 現在

===== 選択肢 =====

- 1. 配偶者の在宅勤務・テレワークは週1～2日
- 2. 配偶者の在宅勤務・テレワークは週3～4日
- 3. 配偶者の在宅勤務・テレワークは週5日（以上）
- 4. 配偶者は働いているが、在宅勤務・テレワークは行っていない
- 5. 配偶者は働いていない
- 6. 配偶者はいない

Q31_1 あなたの生活時間についてお答えください。

あなたが**平日の1日当たり**に炊事、洗濯と掃除をこなす家事に費やす時間の長さは、それぞれの時点でどれくらいですか。

（それぞれ回答は1つ）

===== 項目 =====

- (1) 新型コロナの発生前
- (2) 第一回目の緊急事態宣言期間中(2020年4～5月)
- (3) 一昨年(2020年)12月中旬
- (4) 現在

=====選択肢=====

- 1. 0分 (していない)
- 2. 30分未満
- 3. 30分以上、1時間未満
- 4. 1時間以上、1時間半未満
- 5. 1時間半以上、2時間未満
- 6. 2時間以上、3時間未満
- 7. 3時間以上、4時間未満
- 8. 4時間以上、5時間未満
- 9. 5時間以上

Q31_2 あなたの生活時間についてお答えください。 あなたが平日の1日当たりに子どもの世話(衣食の世話、遊び相手、勉強の面倒見など)にあてられる時間の長さは、それぞれの時点でどれくらいですか。

(それぞれ回答は1つ)

===== 項目 =====

- (1) 新型コロナの発生前
- (2) 第一回目の緊急事態宣言期間中(2020年4～5月)
- (3) 一昨年(2020年)12月中旬
- (4) 現在

=====選択肢=====

- 1. 0分 (していない)
- 2. 30分未満
- 3. 30分以上、1時間未満
- 4. 1時間以上、1時間半未満
- 5. 1時間半以上、2時間未満
- 6. 2時間以上、3時間未満
- 7. 3時間以上、4時間未満
- 8. 4時間以上、5時間未満
- 9. 5時間以上

Q31_3 あなたの生活時間についてお答えください。

あなたの 平日の1日当たりの 自身の自由になる時間の長さは、それぞれの時点でどれくらいですか。

(それぞれ回答は1つ)

===== 項目 =====

- (1) 新型コロナ発生前
- (2) 第一回目の緊急事態宣言期間中(2020年4~5月)
- (3) 一昨年(2020年)12月中旬
- (4) 現在

===== 選択肢 =====

- 1. 0分(ない)
- 2. 30分未満
- 3. 30分以上、1時間未満
- 4. 1時間以上、1時間半未満
- 5. 1時間半以上、2時間未満
- 6. 2時間以上、2時間半未満
- 7. 2時間半以上、3時間未満
- 8. 3時間以上

Q31_4 あなたの生活時間についてお答えください。

あなたの 平日の1日当たりの 睡眠時間の長さは、それぞれの時点でどれくらいですか。

(それぞれ回答は1つ)

===== 項目 =====

- (1) 新型コロナの発生前
- (2) 第一回目の緊急事態宣言期間中(2020年4~5月)
- (3) 一昨年(2020年)12月中旬
- (4) 現在

===== 選択肢 =====

- 1. 5時間未満
- 2. 5時間以上、6時間未満
- 3. 6時間以上、7時間未満
- 4. 7時間以上、8時間未満
- 5. 8時間以上

Q32 ご自身の仕事や生活全般に対する満足度を、お答えください。

(それぞれ回答は1つ)

===== 項目 =====

新型コロナ問題の発生前

(1) ご自身の仕事について

(2) 生活全般について

現在

(1) ご自身の仕事について

(2) 生活全般について

=====選択肢=====

1. かなり満足
2. やや満足
3. どちらともいえない
4. やや不満
5. かなり不満

Q33_1 **新型コロナ発生前 (2019年)** 一年間 (1/1~12/31) の、下記の年収 (税込) を教えてください。

(それぞれ回答は1つ)

※退職金や土地の売却代金など一時的な収入は除き、年金は含めてください。

===== 項目 =====

(1) ご自身の年収

(2) 夫婦の年収 (自身と配偶者の年収の合算)

(3) 世帯全体の年収 (自身を含む、すべての世帯員の年収の合算)

=====選択肢=====

1. 100万円未満
2. 100万円以上、200万円未満
3. 200万円以上、300万円未満
4. 300万円以上、400万円未満
5. 400万円以上、500万円未満
6. 500万円以上、600万円未満
7. 600万円以上、700万円未満
8. 700万円以上、800万円未満
9. 800万円以上、900万円未満
10. 900万円以上、1,000万円未満

11. 1,000万円以上、1,200万円未満
12. 1,200万円以上、1,500万円未満
13. 1,500万円以上、2,000万円未満
14. 2,000万円以上
15. わからない
16. 同期間中は、配偶者なし

Q33_2 **一昨年(2020年)** 一年間(1/1~12/31)の、下記の年収(税込)を教えてください。

(それぞれ回答は1つ)

※退職金や土地の売却代金など一時的な収入は除き、年金は含めてください。

===== 項目 =====

- (1) ご自身の年収
- (2) 夫婦の年収(自身と配偶者の年収の合算)
- (3) 世帯全体の年収(自身を含む、すべての世帯員の年収の合算)

===== 選択肢 =====

1. 100万円未満
2. 100万円以上、200万円未満
3. 200万円以上、300万円未満
4. 300万円以上、400万円未満
5. 400万円以上、500万円未満
6. 500万円以上、600万円未満
7. 600万円以上、700万円未満
8. 700万円以上、800万円未満
9. 800万円以上、900万円未満
10. 900万円以上、1,000万円未満
11. 1,000万円以上、1,200万円未満
12. 1,200万円以上、1,500万円未満
13. 1,500万円以上、2,000万円未満
14. 2,000万円以上
15. わからない
16. 同期間中は、配偶者なし

Q33_3 **昨年 (2021年)** 一年間 (1/1~12/31) の、下記の年収 (税込) を教えてください。

(それぞれ回答は1つ)

※退職金や土地の売却代金など一時的な収入は除き、年金は含めてください。

===== 項目 =====

- (1) ご自身の年収
- (2) 夫婦の年収 (自身と配偶者の年収の合算)
- (3) 世帯全体の年収 (自身を含む、すべての世帯員の年収の合算)

=====選択肢=====

1. 100万円未満
2. 100万円以上、200万円未満
3. 200万円以上、300万円未満
4. 300万円以上、400万円未満
5. 400万円以上、500万円未満
6. 500万円以上、600万円未満
7. 600万円以上、700万円未満
8. 700万円以上、800万円未満
9. 800万円以上、900万円未満
10. 900万円以上、1,000万円未満
11. 1,000万円以上、1,200万円未満
12. 1,200万円以上、1,500万円未満
13. 1,500万円以上、2,000万円未満
14. 2,000万円以上
15. わからない
16. 同期間中は、配偶者なし

Q34 あなたは、自身で働いて得る収入 (勤労収入) 以外に、株式や投資信託、債券、不動産収入など、資産の運用で得られる収入がありますか。

(回答は1つ)

1. 一切ない
2. ある (そうした収入は、だいたい年間 20 万円以下)
3. ある (そうした収入は、だいたい年間 20 万円超~100 万円未満)
4. ある (そうした収入は、だいたい年間 100 万円以上)
5. ある (そうした収入はあるが不安定で、金額は未定・わからない)

Q35 2019～2021年の3年間に、次の年収（政府の給付金・助成金や、副業・副収入も含めた全収入）は、どのように推移しましたか。

（それぞれ回答は1つ）

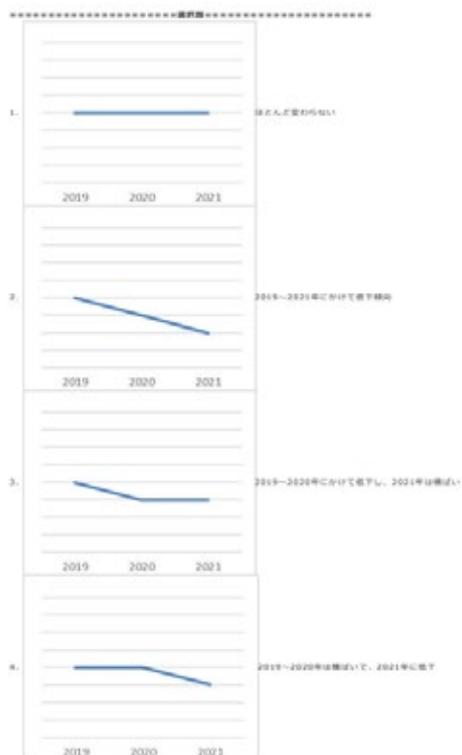
※退職金や土地の売却代金など一時的な収入は除き、年金は含めてください。

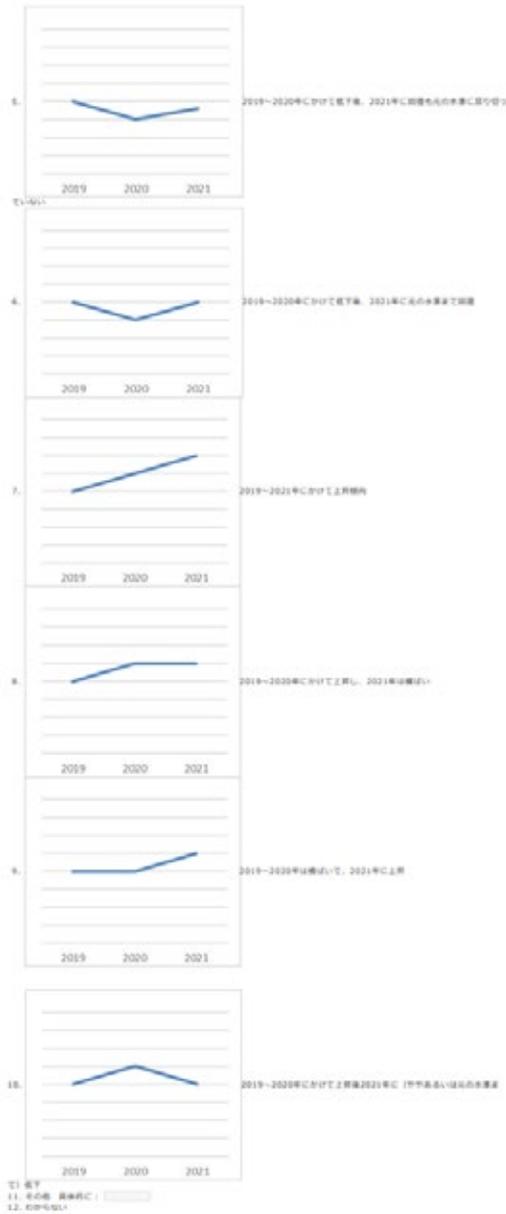
===== 項目 =====

- (1) ご自身の年収
- (2) 世帯全体の年収（すべての世帯員の年収の合算）

=====選択肢=====

- 1. ほとんど変わらない
- 2. 2019～2021年にかけて低下傾向
- 3. 2019～2020年にかけて低下し、2021年は横ばい
- 4. 2019～2020年は横ばいで、2021年に低下
- 5. 2019～2020年にかけて低下後、2021年に回復も元の水準に戻り切っていない
- 6. 2019～2020年にかけて低下後、2021年に元の水準まで回復
- 7. 2019～2021年にかけて上昇傾向
- 8. 2019～2020年にかけて上昇し、2021年は横ばい
- 9. 2019～2020年は横ばいで、2021年に上昇
- 10. 2019～2020年にかけて上昇後2021年に（ややあるいは元の水準まで）低下
- 11. その他 具体的に：
- 12. わからない





Q35(1)が2～11はQ36

Q36 ご自身の年収が、(一時的なものも含めて) 変化した要因を、教えてください。

(回答はいくつでも)

1. 勤務日数や勤務時間数の変化
2. 残業時間や残業代の変化
3. 賞与(特別手当・ボーナス)の有無や支給額の変化
4. 基本給の増減や手当の変化
5. 売上高(需要や仕事)の変化
6. 転職や職種、役職、勤務地の変化

7. 失業や失職など就労状況の変化
8. 転業・廃業や新規事業など事業上の変化
9. 結婚や離婚・死別、子どもなど扶養状況の変化
10. 副業や副収入の変化
11. 政府の助成金や給付金等の受給
12. その他 具体的に：
13. わからない

Q37 過去3カ月間（2021年12月～2022年2月）の、あなたの世帯全体の家計収支は、以下のどれに当てはまりますか。

（回答は1つ）

1. かなり黒字（収入が支出をかなり上回る状況）
2. やや黒字（収入が支出をやや上回る状況）
3. 収支トントン
4. やや赤字（支出が収入をやや上回る状況）
5. かなり赤字（支出が収入をかなり上回る状況）
6. わからない

Q38 Q27で、あなたは現在の婚姻状況と子の有無を「Q27 回答引用」とお答えになりました。あなたの家計は、どのようにまかっていますか。昨年（2021年）の3月時点と現在についてお答えください。（それぞれ回答は3つまで）

===== 項目 =====

- (1) 昨年（2021年）3月時点
- (2) 現在

=====選択肢=====

1. あなたご自身の勤労収入
2. 配偶者の収入
3. 親の収入
4. 子どもの収入
5. 預貯金（退職金含む）の取り崩し
6. 年金
7. 銀行や消費者金融からの借入れ
8. 公的助成（助成金、失業手当、生活保護等）
9. その他

Q39_1 **新型コロナ発生前**のあなたの世帯の生活の状況について、次の各項目にあてはまるものをお答えください。

(それぞれ回答は1つ)

===== 項目 =====

- (1) 2日に1回以上、肉・魚（ベジタリアンの場合はそれらに相当するもの）を含む食事を取れる
- (2) 必要なときに医者にかかることができる
- (3) 風邪薬・鎮痛剤・塗り薬などの市販の薬を買うことができる
- (4) 普段の生活でバス代や電車代を払うことができる
- (5) 不意の出費に備えた貯蓄がある
- (6) 冷暖房などで家の中を快適な温度に保つことができる
- (7) 毎月、公共料金（電気・ガス・水道・電話代など）を遅れることなく支払うことができる
- (8) 1日3回、食事を取ることができる

=====選択肢=====

- 1. あてはまる
- 2. あてはまらない（金銭的な理由）
- 3. あてはまらない（その他の理由）

Q39_2 **現在の**あなたの世帯の生活の状況について、次の各項目にあてはまるものをお答えください。（それぞれ回答は1つ）

===== 項目 =====

- (1) 2日に1回以上、肉・魚（ベジタリアンの場合はそれらに相当するもの）を含む食事を取れる
- (2) 必要なときに医者にかかることができる
- (3) 風邪薬・鎮痛剤・塗り薬などの市販の薬を買うことができる
- (4) 普段の生活でバス代や電車代を払うことができる
- (5) 不意の出費に備えた貯蓄がある
- (6) 冷暖房などで家の中を快適な温度に保つことができる
- (7) 毎月、公共料金（電気・ガス・水道・電話代など）を遅れることなく支払うことができる
- (8) 1日3回、食事を取ることができる

=====選択肢=====

- 1. あてはまる
- 2. あてはまらない（金銭的な理由）
- 3. あてはまらない（その他の理由）

Q40 次の項目について、あなたの考えに近いものを選んでください。

(それぞれ回答は1つ)

===== 項目 =====

- (1) コロナ禍に伴い、日本社会の所得格差は拡大している
- (2) 一生懸命働いても、人生はなかなか好転しない
- (3) 所得格差は、政府の責任で縮小すべきだ
- (4) 人生の成功には、裕福な親を持つことより、自身の勤勉さの方が重要だ

===== 選択肢 =====

- 1. そう思う
- 2. ややそう思う
- 3. どちらとも言えない
- 4. あまりそう思わない
- 5. そう思わない

Q41 あなたが、コロナ禍に伴い日本社会の所得格差が拡大しているように感じる根拠は何ですか。

(回答はいくつでも)

- 1. 自身の経験から (収入や労働条件の低下、失業・転職など)
- 2. 家族や友人など周囲の経験から
- 3. ニュースなどマスメディアの情報から
- 4. その他 具体的に:
- 5. わからない (何となく)

Q42 所得格差に関するあなたのお考えとして当てはまるものをすべて選んでください。

(それぞれ回答はいくつでも)

===== 項目 =====

- (1) コロナ禍で、どのような所得格差が拡大したと思いますか。
- (2) 仮に次のような所得格差がある場合、あなたが納得できないものはどれですか。

===== 選択肢 =====

- 1. 正社員と非正社員間の所得格差
- 2. 雇用者とフリーランス間の所得格差
- 3. 大中小企業間の所得格差
- 4. 業種 (職種) 間の所得格差
- 5. 男女など性差間の所得格差
- 6. 学歴間の所得格差

Q40(1)が1~2はQ41

Q40(1)が1~2はQ42(1)
Q40(1)が3~5はQ42(2)

7. 世代・年齢間の所得格差
8. 親の所得など経済力や、家庭環境等に伴う（生まれながらの）格差
9. その他 具体的に：
10. 特にない、わからない

Q43 新型コロナワクチン接種の意向等を教えてください。

（回答は1つ）

1. 既に接種した（2回以上）
2. 既に接種した（1回）
3. 未接種で、できるだけ早く接種したい
4. 未接種で、いずれ接種したいが、急がない
5. 未接種だが、接種しないことも含めて今後は未定
6. 未接種だが、今後も接種したくない
7. わからない・何とも言えない

Q44 新型コロナ発生から現在までに、あなた自身やあなたの周囲で、新型コロナに罹患した人はいますか。

（回答はいくつでも）

1. あなた自身が罹患した
2. あなたと同居・近居の家族が罹患した
3. あなたの会社や職場の社員が罹患した
4. 上記以外であなたの周囲（友人や近隣住民、取引先等）が罹患した
5. まったくない
6. わからない
7. 答えたくない

Q45 下記について、あなたは現在どれくらい不安を感じていますか。

（それぞれ回答は1つ）

===== 項目 =====

- (1) 感染の収束が見えないこと
- (2) 自身の感染
- (3) 経済情勢の悪化

Q45(6)はQ1(5)が1〜9のみ
Q45(7)はQ1(5)が1〜6のみ

- (4) 物価の上昇に伴う生活への支障
- (5) 収入の減少に伴う生活への支障
- (6) 今後1年くらいの間での失業・失職
- (7) 勤務先の倒産

=====選択肢=====

- 1. かなり不安
- 2. やや不安
- 3. あまり不安はない
- 4. 全く不安はない
- 5. わからない

Q46 あなたは 過去1カ月間 に、下記の感情についてどれくらいの頻度で感じましたか。
(それぞれ回答は1つ)

===== 項目 =====

- (1) 神経過敏に感じた
- (2) 絶望的だと感じた
- (3) そわそわしたり、落ち着きなく感じた
- (4) 気分が沈み込んで、何が起ころうとも気分が晴れないように感じた
- (5) 何をするのも骨折りだと感じた
- (6) 自分は価値のない人間だと感じた

=====選択肢=====

- 1. いつも
- 2. たいてい
- 3. ときどき
- 4. 少しだけ
- 5. 全くない

Q47_1 新型コロナ発生前、あなたの仕事上や生活上で、次の頻度はどれくらいありましたか。
(それぞれ回答は1つ)

===== 項目 =====

- (1) 誰かと対面で直接、会話する頻度
- (2) 誰かと電話で会話する頻度
- (3) 誰かとメールやSNSでやり取りする頻度

=====選択肢=====

1. ほとんど毎日
2. 週に4~5回
3. 週に2~3回
4. 週に1回
5. ほとんどない

Q47_2 現在、あなたの仕事上や生活上で、次の頻度はどれくらいありますか。

(それぞれ回答は1つ)

===== 項目 =====

- (1) 誰かと対面で直接、会話する頻度
- (2) 誰かと電話で会話する頻度
- (3) 誰かとメールやSNSでやり取りする頻度

=====選択肢=====

1. ほとんど毎日
2. 週に4~5回
3. 週に2~3回
4. 週に1回
5. ほとんどない

Q47_3 あなたの仕事上や生活上で、孤立感・孤独感を感じる頻度はどれくらいありますか。

(それぞれ回答は1つ)

===== 項目 =====

- (1) 新型コロナ問題の発生前
- (2) 現在

=====選択肢=====

1. しばしばある
2. たまにある
3. 何とも言えない
4. ほとんどない
5. 全くない

Q48 新型コロナ全般に関する情報源として、あなたが利用しているものは何ですか。また、新型コロナに伴う国の各種支援制度についての情報源として、利用しているものは何ですか。
(それぞれ回答はいくつでも)

===== 項目 =====

- (1) 新型コロナ全般に関する情報源
- (2) 国の各種支援制度に関する情報源

=====選択肢=====

- 1. テレビ
- 2. ラジオ
- 3. 新聞
- 4. インターネットのニュースサイトやスマホのニュース系アプリ
- 5. インターネットの検索エンジン (Google、Yahoo など)
- 6. SNS (Facebook、Twitter、Instagram など)
- 7. 家族や同僚、友人など周囲からの情報
- 8. 公的機関による発表や論文等の学術情報
- 9. その他
- 10. 特にない・わからない

Q49 新型コロナに伴う国の各種支援制度について、あなたはどのように評価しますか。
(それぞれ回答は1つ)

===== 項目 =====

- (1) 全般
- (2) 事業を守る支援
- (3) 雇用を守る支援
- (4) 生活を守る支援

=====選択肢=====

- 1. 十分である
- 2. まあ十分である
- 3. どちらとも言えない
- 4. あまり十分ではない
- 5. 十分ではない

Q50 あなたは病気や失業など生活上、困った時に、頼りにできる人はいますか。

(それぞれ回答はいくつでも)

===== 項目 =====

(1) 新型コロナ問題の発生前

(2) 現在

===== 選択肢 =====

1. 同居の家族・親族
2. 別居の家族・親族
3. 友人
4. 近所の人
5. 行政や地域の相談機関・相談員など
6. その他
7. いない

Q51 新型コロナの感染拡大は、ご自身の仕事や生活に少なからず影響を及ぼしていると思います。

現在、および将来の生活全般（仕事、結婚、子育て、介護、支援制度など）について、何か
お考えがありましたらご自由にお書きください。

※特にない場合は「特になし」とご入力ください。